

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日
住 所 埼玉県児玉郡上里町大字神保原町487-1
県内企業等の名称 ヤマト興産株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 片倉 主税

ヤマト興産株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ヤマト興産株式会社は経営理念である「正直は最大の商略なり。」及び社是にある一文「事業は人なることを思い」の下、埼玉県及び地元地域・社会と協調し、環境・社会・経済問題をSDGsを以て解決、将来への成長を目指し取り組んで行くことを企業方針とし「埼玉版SDGs」の達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減を目指し、社用車・フォークリフトの純ガソリン車率を下げる 【現在の純ガソリン車率】 ガソリン式フォークリフト:33.3% 純ガソリン社用車:83.3%	<2030年に向けた指標> ガソリン式フォークリフト:0%/純ガソリン社用車50%以下 <取組開始3年後に向けた指標> ガソリン式フォークリフト:0%/純ガソリン社用車83.3%
社会	ベルマークと使用済み切手の回収活動を全事業所で行い、社員の社会貢献活動への意識を高める 【2020年実績】 ベルマーク・使用済み切手:延べ210枚	<2030年に向けた指標> ベルマーク・使用済み切手 延べ1500枚 <取組開始3年後に向けた指標> ベルマーク・使用済み切手 延べ500枚
経済	多様な働き方を推進するため育児休暇の取得者数を上げる 【2020年実績】 2人(対象者3人中)	<2030年に向けた指標> 育児休暇取得者数を10人以上 <取組開始3年後に向けた指標> 育児休暇取得者数を3人以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。